

# がんばろう日本

～亀岡市は東日本の復興を支援します～

September.2013

広報No.605

# キラリ 亀岡

## ■亀岡市の人口と世帯数

	平成25年 8月20日現在	平成24年 8月23日現在
人口	92,208人	92,934人
内訳	男 44,992人	45,384人
	女 47,216人	47,550人
世帯数	37,665世帯	37,484世帯

## 主な内容

- 1ページ 亀岡と世界をつなげたい!
- 2ページ 行財政改革に全力で取り組んでいます
- 3ページ 亀岡生き物大学「保津川水辺の学校」を開催 など
- 4ページ 平和な世界を願って

編集発行: 亀岡市企画管理部秘書広報課 / 〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地 / ☎0771-22-3131(代) ☎0771-24-5501  
 ホームページ: <http://www.city.kameoka.kyoto.jp> 携帯版ホームページ: <http://www.city.kameoka.kyoto.jp/m/> 電子メール: [office@city.kameoka.kyoto.jp](mailto:office@city.kameoka.kyoto.jp)

# 亀岡と世界をつなげたい!

亀岡市では、クニッテルフェルト市(オーストリア共和国)、ジャンヂーラ市(ブラジル連邦共和国)、スティルウォーター市(アメリカ合衆国)と姉妹都市盟約を、蘇州市(中華人民共和国)と友好交流都市盟約を、それぞれ結んでいます。これらの国際交流の成果を活かすとともに、国際社会において相互に理解しあい交流を深めることができるよう、さまざまな取り組みを進めています。

今回は、その担い手である国際交流員と、英語指導助手(ALT)を紹介します。



国際交流員と英語指導助手(ALT)



△英語指導助手(ALT)による授業(藤田野小学校)

7月29日、エリック・チャンさん(オーストラリア出身)が、本市の新たな国際交流員として着任しました。小学生の頃から日本語を学び、他市の国際交流員を務めた経験もあるチャンさんは、「亀岡は自然が豊か。落ち着く雰囲気、暮らしやすいと感じています。これからは、亀岡市の国際交流員として、多くの人たちと交流して、今しかできないことにチャレンジしたい。将来は、大学で学んだ経済学を活かして、日本と外

国の関係強化につながるような仕事をしたいです」と話していました。また、3人の英語指導助手は、市内の幼稚園や小・中学校などでの授業を通じて、児童・生徒らが楽しく、向上心を持って外国の文化に接し、コミュニケーションをとることができるよう、それぞれ工夫して取り組んでいます。ラス・マーティンソンさん(アメリカ出身)は、他市で英語指導助手を務めた経験を活かし、日本人が英語を学ぶうえで得意なところ、不得意なところを独自に研究し、年齢や習得度に合わせた授業を行うようにしています。ジュディス・パイさん(アメリカ出身)は、絵を描くのが得意。アニメのイラストなどを使得って、親しみやすい雰囲気の中で楽しく学べるよう心掛けています。メイソン・スーさん(アメリカ出身)は、児童らにとっても難しい英語の発音を、ジェスチャーを取り入れて分かりやすく伝えるように工夫しています。

授業は児童らに大人気。英語指導助手も「月数回の授業だけでなく、もっと子どもたちと一緒に過ごして日本のことを学びたい」と話しています。ますますグローバル化が進む社会では、早くから国際的な感覚を養っていくことが大切です。亀岡市では今後も、国際交流の推進に向けた施策の充実を図ってまいります。

7月24日、亀岡市の国際交流員として、最長の5年となる在任期間を終えたマーガレット・マンさんを、亀岡市名誉国際交流員として表彰しました。また、同時に亀岡観光大使に委嘱しました。マンさんは、平成20年7月から市民協働課に所属。亀岡市に初めて来たときは、出身のアメリカ・ミズーリ州カンザステイでは見られない、四方を山

## 国際交流員と英語指導助手(ALT)に聞きました

### ▶亀岡の印象は

緑が心地よいです。ふるさとバス別院ルートがお気に入り。(メイソン・スーさん)

亀岡の人は、親切でやさしいです。好きな場所は、出雲大神宮。(ジュディス・パイさん)

### ▶日本に来て「よかった」と思うことは

日本の祭はおもしろいです。亀岡祭が楽しみで仕方がない!(ラス・マーティンソンさん)

日本の食べ物は最高!(エリック・チャンさん)

### ▶亀岡での仕事、楽しいこと、つらいことは

子どもたちがいつも元気でがんばっているのが嬉しい。(ラス・マーティンソンさん)

仕事でつらいことはありませんが、梅雨や蒸し暑さにはいつまでたっても慣れません。(ジュディス・パイさん)

### ▶これから亀岡でやってみたいことは

田植えに挑戦してみたいです。(メイソン・スーさん)

保津川でラフティングをしてみたいです。(エリック・チャンさん)



△名誉国際交流員として表彰、亀岡観光大使に委嘱(7月24日)

## ありがとう、マーガレット・マンさん

に囲まれた風景に感動したそうです。さまざまな交流事業に参加しながら、故郷の文化を紹介する一方で、亀岡市に住む外国人のために、市のホームページに英語とやさしい日本語で書かれたページを作成。多文化共生のまちづくりに、積極的に取り組みました。

国際交流員として過ごした亀岡での生活を振り返り、マンさんは「まさに、人生を変えた経験」でした。亀岡の人は、心から亀岡を愛しています。私もすぐに、第二の故郷と思うようになりました。亀岡市には、姉妹都市・友好交流都市が4都市あるため、国際交流に関心を持つ人が多いと感じています。これからは観光大使として、世界の皆さんに、そのような亀岡市の魅力を発信していきたいです」と話していました。